

令和3年

建設文教委員会

2月24日

豊明市議会

建設文教委員会会議録

令和3年2月24日

午後1時30分 開会

午後1時47分 閉会

1. 出席委員

委員長	ふじえ 真理子	副委員長	青木 亮
委員	堀内 ちほ	委員	ごとう 学
委員	鵜飼 貞雄	委員	月岡 修一
委員	近藤 善人		
議長	毛受 明宏		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	塚谷 友昭
庶務担当係長	山田 恵子	議事担当係長	寺島 慎二

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
教育長	伏屋 一幸	教育部長	小串 真美
図書館長	吉澤 由美	図書館長補佐	阪野 有里

5. 傍聴議員

服部 龍一	中村 めぐみ	林 ゆきひろ	近藤 ひろひで
三浦 桂司	清水 義昭	宮本 英彦	一色 美智子

6. 傍聴者

なし

午後 1 時 3 0 分開会

○建設文教委員長(ふじえ真理子議員) ただいまより建設文教委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長(小浮正典君) 皆様、お疲れさまでございます。

本日の建設文教委員会に付託されました案件は 1 議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

以上です。

○建設文教委員長(ふじえ真理子議員) ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶願ひます。

○議長(毛受明宏議員) 皆さん、お疲れさまです。

建設文教委員会に付託されました議案は 1 件であります。慎重審査よろしくお願ひいたします。

○建設文教委員長(ふじえ真理子議員) ありがとうございます。

これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○建設文教委員長(ふじえ真理子議員) 御異議なしと認めます。よって、市長は退席願ひます。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願ひます。

(市長退席をなす)

○建設文教委員長(ふじえ真理子議員) 本日の傍聴については、申合せに従い 15 名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従ひ会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも意思表示を明確にされるようお願いいたします。

それでは、議案第 13 号 財産の買入れについて(I C 関連機器) を議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） では、議案第13号、財産の買入れについて御説明いたします。

下記のとおり、財産を買い入れるものでございます。

記としまして、物品名はI C関連機器です。納入場所は、豊明市立図書館及び南部公民館図書室です。数量は、I Cゲート2台、自動貸出機3台など、関連機器計14台です。買入れ金額は、2,112万円です。買入れ先は、京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地、京セラコミュニケーションシステム株式会社、代表取締役社長、黒瀬善仁です。契約の方法は、4者による指名競争入札です。

この案を提出するのは、豊明市立図書館及び南部公民館図書室にI C関連機器を買い入れるために必要があるからです。12月の入札の不落によりスケジュールに遅れが生じているため、早期に議決を求めるものであります。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

月岡委員。

○月岡修一委員 では、お尋ねします。よく意味が分かりませんので、失礼があったらお許してください。

まず、I C関連機器、数量14台入れることによって、図書館運営にどういう効率が出るのか。ただ単に、図書館で勤務する人たちの手間が省けて、勤務条件がよくなることだけなのか。または、これを導入することによって、パートを含めて、また社員の数も減らすことができるのか、何らかの2,100万に合ったような効果、効率についてお話をしていたきたいと思いますが、お願いいたします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 契約案件なので簡潔に答弁をお願いします。

（どういう効果を求めておやりになっているんでしょうかの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） まず、新型コロナウイルス対策の感染防止ということ、それから、まとめて貸出しができるという効率化、それから、あと自動貸出機・返却機により借りた本人のプライバシーの保護に役立ちます。

以上が主な理由です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 もしも新型コロナウイルスがこのような世界で発生することにつながらなければ、ひょっとしたらI C機器関連は導入しなかったということにつながりますが、よろ

しいでしょうか、そういったことで。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小串部長。

○教育部長（小串真美君） これまでも I C 関連機器というのは、図書館としては非常に高い興味を示しておりました。もちろん先行して導入している団体もあるわけですが、このたび、新型コロナウイルスの臨時交付金の中でこういった整備が可能だということキャッチいたしましたので、早急に導入が可能かどうかを確認させていただいて、予算をお願いしたと、こういう流れというかいきさつでこういった形になっております。

終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤委員。

○近藤善人委員 I C 機器の価格、それぞれの主な価格が分かればお願いします。主なものはゲートと自動貸出機という理解なんですけど、それぞれの価格が分かればお願いいたします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） おおよそなんですが、セキュリティーゲート関連が一式900万程度、自動貸出機が一式で350万程度、それから自動返却機が一式420万、蔵書点検用ハンディーという、図書の点検に使う機械なんですけれども、これが一式190万、I C リーダー・ライターが一式100万程度となっております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。よろしいですか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 契約関係のことでお伺いしたいと思いますが、入札をやって不調に終わったということですが、いわゆる不落随契といえますか、最低業者とそういう交渉はされたのでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

（すみません。よく聞こえませんでした。もう一度お願いいたしますの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） もう一度ごとう委員、お願いします。

○ごとう 学委員 落札しなかった場合に、最低業者と随意契約で契約することができるんですよね。最低業者とそういう交渉はされたかどうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） 交渉はしております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ごとう委員。

○ごとう 学委員 確認ですけれども、交渉したけども、予定価格の範囲内では応じないということになって契約ができなかったという、そういう解釈でよろしいですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） 委員のおっしゃるとおりです。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 3者見積りの中で最低業者、最低の価格を予定価格にしたというようなさっき説明だったと思いますが、その業者も入札には参加しておられたのでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） 参加しておりました。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ごとう委員。

○ごとう 学委員 あと確認ですけれども、見積りで出した額よりも高い額で札を入れてきたという、そういうことなんでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） おっしゃるとおりです。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ごとう委員。

○ごとう 学委員 それで不調になって、2回目の入札をやっておるわけですけれども、2回目の入札のときにその業者も入っておるのでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） その業者も入っております。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ごとう委員。

○ごとう 学委員 見積りを出しておいてそれを上回るような札を入れるような業者を2回目に入れるというのはいかがなものかと思いますが、そういう判断というか検討というか、そういうことはされませんでしたでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小串教育部長。

○教育部長（小串真美君） 詳細を伺っておりませんが、様々な業界の話の中で、見積りをもらった段階と入札までの間には一定の期間があって、さらに新型コロナウイルスの影響で様々な物価や人件費が動いておりましたので、そういった影響でこちらのほうも仕方ないのかなという判断もありましたので強くは追及しておりませんが、一定の聞き取り等は行っております。ただ、今申し上げたような理由ということでございましたので、2回目というか、改めて設計をし直して、お願いをしているというところでございます。

終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかに。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 その他の業者も含めて、これ、入札結果を見ると、1回目の辞退した業者を除いて、それ以外の業者で2回目の入札をやったということなんですけれども、業者の入替えとかそういったことは何か検討されたんでしょうか。それとも業者がなかったんでしょうか、ほかには。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） こういった機器を取り扱う業者が非常に限られておまして、一番最初に行った入札も6者集めるのがいっぱいだった状態でした。2回目に入札を行うときには、辞退された業者もあるんですけども、その中から4者の業者が参加可能ということで選定していただきました。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ごとう委員。

○ごとう 学委員 1回目に辞退した業者に、1回目と内容が変わっているわけですので、その業者がなぜ2回目の入札には、これですと辞退にはなっていないので、声をかけてなかったということですよ。それはなぜでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） 1回目の入札で辞退された業者に対しても一応お声かけはしておりますが、その時点で参加はできないというお答えでしたので、4者に限定して行いました。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤委員。

○近藤善人委員 今日議決されたとしていつ導入されるのかということと、利用者さんが当日困らないような、そんな対策はされているのかをお願いします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） 大変申し訳ございません。スケジュールの点は聞き取れたのですが、もう一つの質問をもう一度お願いいたします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 近藤委員。

○近藤善人委員 当日、導入された日に利用者さんがスムーズに機械を使えるような、そんな何か対策は取られていますかという。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

吉澤図書館長。

○図書館長（吉澤由美君） 今日の議案をお認めいただいた場合に、令和3年5月に納品を完了し、6月から稼働する予定でございます。

それから、利用者がお困りにならないように、導入する間に職員の研修を行い、受付での対応をスムーズにできるように勉強しておきます。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 小串教育部長。

○教育部長（小串真美君） すみません。ちょっと補足します。

恐らく利用者の方が自動貸出機等を使う場面を想定しての御質問だと思うんですけども、当然、当初は職員がマンツーマンについて、こんな形ですよということを想定しております。そのために、研修をしっかりとやって対応したいと思っています。

終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 本会議の議案質疑の中で説明がありましたけれども、今回減らしたのは、何か附帯工事的な部分、配線とかというようなことだったんですけども、これ、もともと予算としてはこれ、備品購入費、機器の購入というふうに聞いた記憶があるんですけど、備品購入費で上がっていたのに工事が含まれていたということなんですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小串教育部長。

○教育部長（小串真美君） 電算機器の調達に対して、これまでもそうだったと思うんで

すけれども、全体の予算の2分の1を超えていれば、備品が、これは備品購入費のほうに予算づけをするという、私どものルールでやってきたかなと思います。厳密に、実際に導入していく段階でこの費用をどちらにつけたらいいかというのは、都度判断していくんですけれども、一般的に、備品の中で理解が得られるなどということであれば備品の調達の中に含めてしまいますし、今回のようにちょっと切り離れたほうがいいということになれば、ほかの委託だとか工事のほうでやると、そういったことになるかなと思います。

終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

近藤委員。

○近藤善人委員 導入日が6月ということなんですけども、導入日に長蛇の列ができて利用者に迷惑をかけるというようなことがないように、しっかり研修していただいて進めていただきたいと思います。

以上です。賛成の討論です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 賛成の立場で討論をいたしますけれども、見積りを出した額以上の額で札を入れて、それで落札しなかったらこれ、1回目のときは辞退しておるわけですよね。非常に業者として不誠実というか、そういう感じがします。本来ならば2回目の入札に少なくともこの業者は入れるべきではなかったかなというふうに私は思いますけれども、担当の立場にすれば、何とか落札してほしいので、安い価格で見積もったところが取ってくれるかもしれないとかというような、何とか落札してほしいというような思いであったという心情は理解できますけれども、何かこういう業者に対してはちょっと心情的に不誠実かなという印象を持っておりますが、やむを得ないかなということで、賛成ということにいたします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第13号は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第13号は、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願いますか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設文教委員会を閉会いたします。

午後1時47分閉会